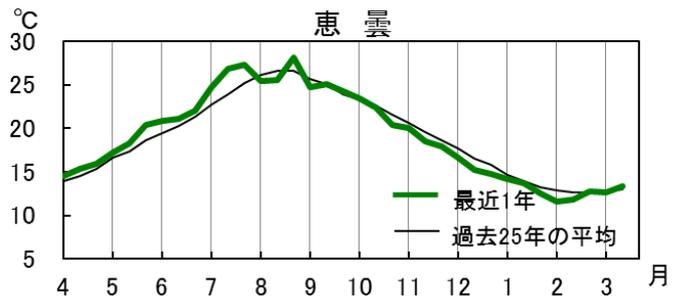
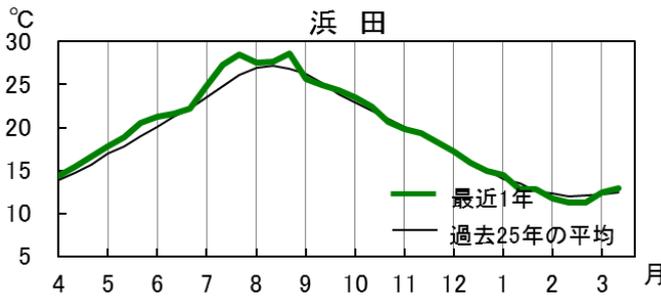




《2~3月の海況》

2月	月平均	平年差	評価
浜田	11.5℃	-0.7℃	やや低め
恵曇	12.1℃	-0.7℃	やや低め

沿岸定地水温は、浜田地区では、2月は上旬、中旬、下旬ともに「やや低め」となり、3月に入り上旬時点で「平年並み」で経過しています。恵曇地区では、2月上旬は「はなはだ低め」、中旬は「かなり低め」、下旬は「平年並み」となり、3月に入り上旬時点で「平年並み」で経過しています。



《2月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は68.4トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、サバ類は434トンで平年の1.2倍、マアジは204トンで平年の1.4倍となりました。隠岐地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は87.3トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジは4,829トンで平年の3.5倍、サバ類は3,805トンで平年の1.7倍となりました。一方で、昨年豊漁だったマイワシは108.6トンで平年の1割に留まりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカ(全体の100%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は211kgで平年並みでした。西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカ(全体の100%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は74kgで平年並みでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではマフグ、スルメイカ、ヒレグロを主体に、1統1航海当たりの漁獲量は17.5トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マフグは平年の2.3倍、スルメイカは平年の9割、ヒレグロは平年の9割の水揚げでした。その他、カワハギ類は平年の3.8倍、アカムツは平年の1.2倍の水揚げだった一方、ムシガレイは平年の4割、ニギスは平年の4割の水揚げに留まりました。

【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではアカガレイ、ソウハチ、ヒレグロ主体の漁況で、総漁獲量は349トンで平年の1.2倍、1統1航海当たりの漁獲量は853kgでほぼ平年並みでした。魚種別の動向(総漁獲量)は、アカガレイは平年の1.4倍、ソウハチはほぼ平年並み、ヒレグロは平年の9割でした。また、アンコウ・ニギスはいずれも平年の1.4倍で、アカムツは平年の1.8倍、アナゴ類は平年の1.3倍の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではサワラ類、マイワシ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は18.2トンで平年の1.15倍でした。魚種別の動向(総漁獲量)は、サワラ類は平年の7.3倍の漁獲量でした。また、過去5年ほとんど漁獲がなかったマイワシが40トン漁獲されました。石見地区ではマイワシ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は10.5トンで平年の1.15倍でした。マイワシは過去5年ほとんど漁獲がありませんでしたが、22トン漁獲されました。隠岐地区ではスルメイカ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は9.6トンで平年の5割でした。魚種別の動向(総漁獲量)は、スルメイカは平年の4割の漁獲量でした。

【釣・縄】

出雲地区ではブリが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は315kgで平年並みでした。石見地区ではサワラ類、ブリが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は293kgで平年を上回りました。隠岐地区ではカサゴ・メバル類、ブリが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は135kgで平年並みでした。

【平成 30 年 2 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	サバ類、マアジ	684 トン	244%	129%	68.4 トン	219%	179%	◎
	隠岐	マアジ、サバ類	8,993 トン	123%	169%	87.3 トン	87%	144%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	13 トン	—	8%	211kg	—	48%	○
	西郷	スルメイカ	0.7 トン	—	56%	74kg	—	44%	○
沖合 底びき網	浜田	マフグ、スルメイカ、ヒレグロ	384 トン	129%	123%	17.5 トン	147%	130%	◎
小型 底びき網	大田	アカガレイ、ソウハチ、ヒレグロ	349 トン	120%	115%	853kg	95%	105%	◎
定置網 (大型)	出雲	サワラ類、マイワシ	145 トン	94%	132%	18.2 トン	82%	115%	○
	石見	マイワシ	31 トン	147%	133%	10.5 トン	147%	115%	○
	隠岐	スルメイカ	19 トン	99%	38%	9.6 トン	99%	51%	▲
釣り・縄	出雲	ブリ	44 トン	82%	79%	315kg	85%	98%	○
	石見	サワラ類、ブリ	40 トン	239%	156%	293kg	257%	180%	◎
	隠岐	カサゴ・メバル類、ブリ	11 トン	85%	78%	135kg	88%	86%	○

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

大型定置網漁業は 1 統当り漁獲量です。

イカ釣り（5 トン以上）の浜田、西郷地区における前年の漁獲はほとんどなかったため、前年比は省略。